



人を動かす施策のための経済学的アプローチ

～ナッジ理論・経済的手法～



行政サービスを作ったけれど思ったように利用してもらえない……。
ナッジ理論を活用した自治体もあるらしいけれど、なんだか難しそう……。

実効性ある施策のために、取りうるアプローチは様々です。

この研修では成功例や失敗例を交えて、ナッジ理論を含む各手法を**入門的**に学べます。



研修のねらい

SDGs17の達成を念頭に、住民や企業など対象者に望ましい行動を促す施策立案手法について、経済学の分野から実例を通して学びます。

対象者

【県】次のいずれかに該当する職員

- ・令和3年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
 - ・令和5年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、
令和6年4月1日現在25歳以上の職員
- 150人

【市町村】主任級以下の職員 ※市町村コード:206

50人





カリキュラム

講師	動画時間	内容
(株)パパラカ研究所 代表取締役社長 山根 承子	3:00	・「人を動かす」施策のために ・多様なアプローチ （規制・制度設計・自主取り組み・ナッジ・ブースト） ・どのアプローチを適用する？ 「ロジックモデル」で整理してみよう ・各アプローチのメリット・デメリット ・実行する際の注意点

いつ?どうやって?

配信時期	動画時間	手法・会場
8月～9月(予定)	計 3:00 程度	「e-Lab」による動画研修・各所属ほか 受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得	受講前に「研修生の心得」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	<ul style="list-style-type: none">講義動画及びテキストは本研修にのみ限って使用し、録画、撮影(スクリーンショット含む)及び引用、転載等による第三者への共有はしないでください。	
欠席届	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。	 

受講の後は・・・

受講報告 (アンケート)	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修効果確認レポート (県職員のみ)	人事委員会事務局が実施する主査級昇任試験の受験要件となる選択研修です。 県職員のみ受講後は研修効果確認レポートの提出が必要です。 詳細は更新版シラバスで確認してください。	

